

## M16Cシリーズ用Cコンパイラパッケージ ご使用上のお願い --strcmp関数を使用する際の注意事項

M16Cシリーズ\*用Cコンパイラパッケージの使用上の注意事項を連絡します。

- strcmp関数を使用する際の注意事項

\* M16C/60、/30、/20、/10、/Tiny、およびR8C/Tinyシリーズの総称です。

### 1. 該当製品

M16Cシリーズ用Cコンパイラパッケージ (M3T-NC30WA)  
V.3.10 Release 1 ~ V.5.44 Release 00

### 2. 内容

文字列関数strcmpの引数が2つともauto変数のnearポインタ(引数含む)  
またはauto変数のアドレスであり、引数が指す先の文字列がNULL文字終端  
まで含めて完全に同一である場合に、NULL文字終端を超えて文字列を比較  
してしまうことがあります。

#### 2.1 発生条件

以下の条件すべてに該当する場合に発生します。

- (1) コンパイルオプション -O5および -OSを使用している。
- (2) strcmpを使用している。
- (3) (2)のstrcmpの引数が2つとも、auto変数のnearポインタ(引数含む)  
またはauto変数のアドレスである。
- (4) (3)の引数が指す先の文字列は、NULL文字終端まで含めて完全に同一で  
ある。

#### 2.2 発生例

```
-----  
int strcmp(const char _far *s1, const char _far *s2);
```

```
int func(char* p1, char* p2)
```

```
{  
    return strcmp(p1, p2);  
}
```

```
void xxx(void)  
{  
    char str1[] = "abcd¥0";  
    char str2[] = "abcd¥0";  
  
    int i;  
    i = func(str1, str2);  
}
```

---

### 3. 回避策

コンパイルオプション -O5または-O5を使用しないでください。

### 4. 恒久対策

次バージョンで修正する予定です。

---

#### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。